

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成30年度事業 点検・評価調書

5-III-11

5-III
-11

5-III -11	章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり		取組項目	旅行者・交通事業者との連携
	節	Ⅲ. 佐渡金銀山・関連地域資源を活用した島内及び全県的な魅力の発信		事業主体	佐渡市観光振興課
	事業(施策)名	11 観光事業者等タイアップ事業		関連団体	県観光企画課、新潟市観光政策課、長岡市観光企画課、上越市観光交流推進課、県観光協会、佐渡観光交流機構
	事業実施期間	H28～R4			
事業概要	【事業目的】	○効果的な観光旅行企画の開発・運営に向けて旅行者や交通事業者と連携を図り、全国各地からの誘客を図る。			
	【事業内容】	○旅行者や交通事業者とのタイアップした観光旅行企画の開発・運営について、関係機関と連携を図りながら働きかけを行う。			
30 事業計画と実績	【30年度計画】	●旅行者及び交通事業者と連携し「佐渡体験パック」として企画商品を造成する。			
	【30年度実績】	●佐渡汽船、JR東日本から個人商品を造成販売した。 ●国内旅行会社と台湾旅行会社から団体型旅行商品を造成販売した。 ●企画乗船券「佐渡体験パック」を販売した。			
課題・今後の取組	【課題】	■滞在交流型観光を目指すため、「体験」をマストとした商品造成が必要である。 ■個人旅行のニーズ分析を行い、伝統文化、自然、食体験を充実させ滞在型観光を推進する必要がある。 ■旅行会社の商品造成では、既存商品との競合が大きなポイントとなる。			
	【今後の取組】	■旅行ニーズを分析し、魅力ある佐渡の伝統文化、自然、食を体験できるメニューを拡充する。			
事業評価	【事業の達成度】	◇当初計画のとおり商品造成した。 [a ・ (b) ・ c]			
	【事業実施の効果】	[a ・ (b) ・ c]			
	【総合評価】	[A ・ (B) ・ C]			

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。